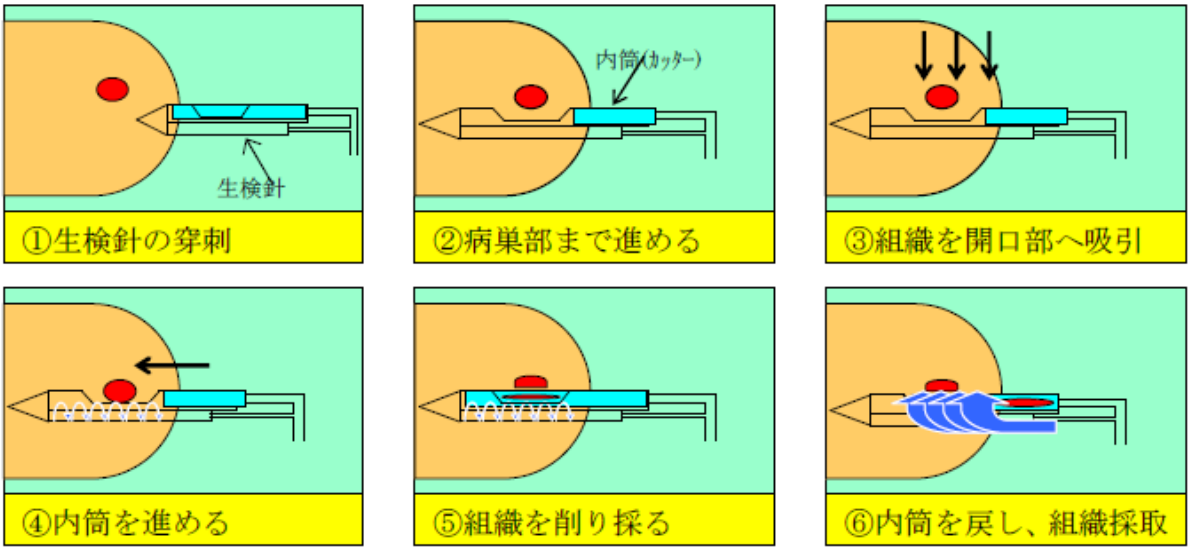
マンモトーム検査について

☆ST（ステレオガイド下）マンモトームの特徴

・傷痕は5mm 以下の傷で、縫合の必要はないため、乳房は変形しません
・局所麻酔をするので生検時の痛みもなく、検査時間は30 分程度で終わります
・吸引システムにより、1 回の穿刺で360 度広範囲の組織を採取できます
・非触知病変に対しても、MMG(マンモグラフィ)で描出可能であれば確実に行えます

☆ST（ステレオガイド下）マンモトームの適応

・非触知石灰化病変で、US(超音波)で検出不能なもの
・良悪性の判定に迷う石灰化病変（ガイドラインのカテゴリー3～4）
・良性と思われるが、経過観察にあたり良性の確証を得たいもの
・MMG(マンモグラフィ)で癌が疑われるが、他の検査で癌の確定診断が得られないもの

☆マンモトームのメカニズム